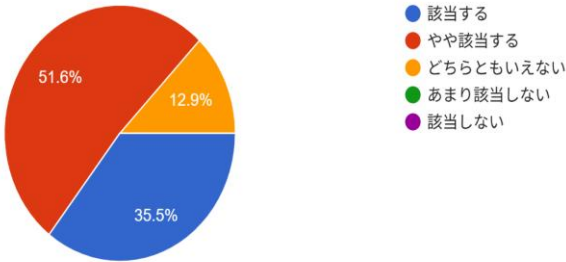


関西医科大学看護学部 卒業後アンケート 4期生（2021年度入学生）

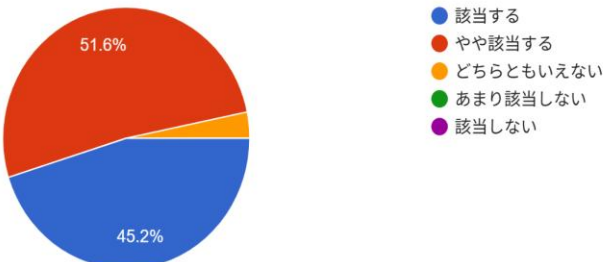
回答：31人（89人中）

以下の1から8の項目は、現在の関西医科大学看護学部が策定した卒業時の到達目標です。ご自身のご判断で構いませんので、現在の到達度について該当する回答項目欄にチェックを入れてください。

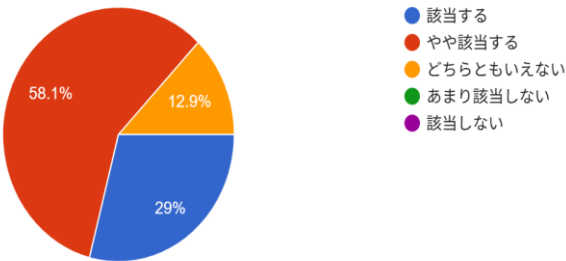
1.生命と人間の尊厳を基盤とし、高い倫理観を備え生涯にわたり成長できる。
31 件の回答



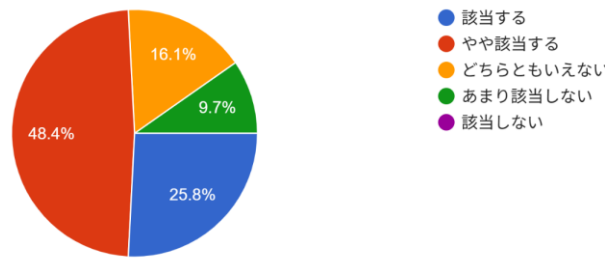
2.専門職として自信と誇りを持ち、自分の役割を意識して行動できる。
31 件の回答



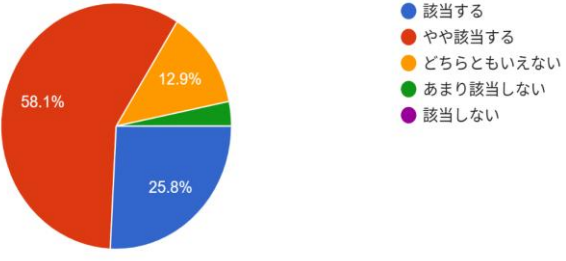
3.看護学の学びを通じて自ら真理を追究し続ける姿勢を持つことができる。
31 件の回答



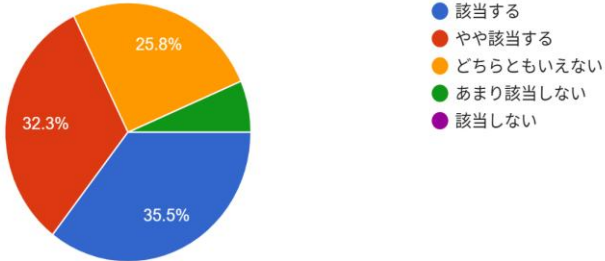
4.看護の力を信じ、未知なる可能性へと行動を起こすことができる。
31 件の回答



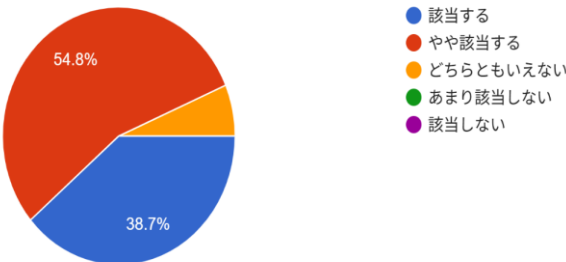
5.社会と環境の変化を見据え、看護ができること・なすべきことに尽力できる。
31 件の回答



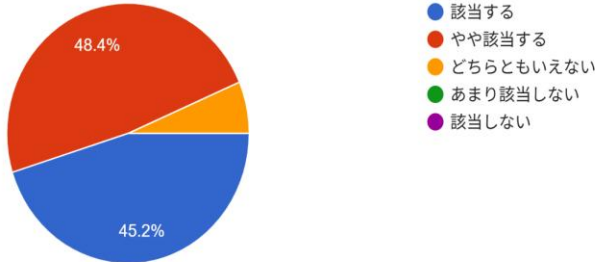
6.地域の特性と健康問題を理解し、グローバルな視野を持つことができる。
31 件の回答



7.人の生命・健康・生活を統合した看護実践能力を持つことができる。
31 件の回答



8.看護者の責務を自覚し、多職種と協働できる。
31 件の回答



以下自由記述欄（複数回答有）

1.【自由記述】先出の項目以外で、卒業時到達しておかなければならない能力があればお書きください。

分類	回答数	記述内容
基礎力	4	・報連相
		・社会人基礎力
		・コミュニケーション能力
		・対象となる人に対し興味関心をもって接する能力

2.【自由記述】看護師、保健師あるいは助産師になってから大学時代もっと勉強しておけばよかったと思われる授業科目等があればお書きください。

分類	回答数	記述内容
解剖生理	3	
病態	2	
アセスメント	1	
薬理	1	
母子保健	1	
その他	7	・SOAP
		・多職種連携
		・3年次の講義科目
		・未熟児養育医療等の制度
		・病態だけでなく治療法の勉強
		・専門的な知識よりも社会人基礎力をもう少し磨くことができていれば良かった
		・保健師として特定保健指導をしている中で、食生活や運動習慣についてもう少し多くの知識があれば、その人に合った支援ができと思った また、がん検診受診率や高血圧の方の割合などの数字を用いたアセスメント方法をさらに詳しく学ぶことができた良かった

3.【自由記述】看護師、保健師あるいは助産師になってから大学時代の勉強で役立ったと思われる授業科目等があればお書きください。

分類	回答数	記述内容
授業	5	・看護研究Ⅰ、Ⅱ
		・疾病論、診断治療論
		・病態生理学/機能障害Ⅰ、Ⅱ・薬理学
		・地域生活看護学・在宅生活看護学・こども生活看護学・老年生活看護学
実習	3	・実習での健康教育
		・実習でのアセスメント
		・地域生活援助論実習Ⅰ、Ⅱ
その他	3	・全ての授業科目
		・病態生理、疾患ごとの観察や看護について
		・急性期の座学、実習において術後は日数に合わせて起きやすい合併症を学んでいたこと

4.【自由記述】看護師、保健師あるいは助産師になってから大学時代の学校生活で役立ったと思われることがあればお書きください。

分類	回答数	記述内容
実習	7	・マルチタスクの処理方法
		・患者との関わり方、看護の考え方
		・実習で患者さんに直接関わったこと
		・パワーポイントを使用した実習報告会
		・実習を通して病棟の雰囲気になれることができた
		・地域実習で市町村の保健師活動を知るきっかけになった
		・地域の実習などで患者さん以外に地域の方と交流する機会が多かったため、 現在患者さんの退院後の生活をイメージしやすい また、患者さんのご家族と接することもあまり抵抗なくできている
その他	4	・発表
		・アルバイト
		・同級生との繋がり、アルバイト経験
		・教科書などを参考書類として勉強に活用している